

《報告事項》

令和5年度事業報告について

1. 事業概況

当会は、地域に開かれた団体として「地域の発展と活力ある法人会をめざして」をテーマに掲げ、「税の啓発活動」、「税制提言活動」、「地域企業の経営支援活動」、「地域社会貢献活動」、「組織基盤の拡充」、「財政基盤の確立」を中心に事業活動を展開して参りました。

令和5年度は、新型コロナの「5類」移行に伴い、事業もコロナ以前の活動へ正常化しつつあります。

「税の啓発活動」では、租税教育活動として青年部が出張租税教室に取り組みました。東大成小学校と三橋小学校それぞれで児童を集め、税金の使い道に関するグループワークおよびDVD上映を実施しました。また、女性部が中心となって開催した絵はがきコンクールには、管内37校から20校723通の応募がありました。

「税制提言活動」では、会員・役員へのアンケートを基に全国法人会総連合が取り纏めた「令和6年度税制改正に関する提言」を、地元選出の国会議員に税制委員長が提出しました。

「地域企業の経営支援活動」においては、「社会保険セミナー」「パソコンセミナー」「年金講座」「簿記講座」を開催。また「経営に関する講演やインボイスに関するセミナー」も企画し、多くの地域企業の皆様にご参加を頂きました。

「地域社会貢献活動」では、定時総会・税を考える週間・新年賀詞交歓会に合わせて、3回の公開講演会を実施したほか、支部共催で元国税調査官による「税に関する公開講演会」を開催しました。

「組織基盤の拡充」「財政基盤の確立」では、組織委員会と厚生委員会が推進案を合同で企画し、税務当局、税理士会の先生方及び関係支援団体の皆様からの多大なるご支援とご協力を仰ぎながら、会員が一体となって組織・財政基盤の充実・強化に努めました。この間にご尽力頂いた皆様には改めて深甚なる謝意を表します。

今後も、法人会の活動理念である「税のオピニオンリーダー」「企業の発展と地域振興と社会の繁栄に貢献する経営者の団体」として、事業を推進して参ります。

2. 総務関係

- (1) 令和5年度事業計画に基づき事業を実施したほか、人事・電帳法対応のため規程整備を行いました。
- (2) 各種規定を遵守し、ガバナンスとコンプライアンスを強化するため、業務会計監査を実施しました。
- (3) e-Tax 利用促進については、税務当局や関東信越税理士会の大宮支部のご協力を頂きあらゆる機会を通じ利用促進 PR に努めました。

3. 組織関係

4月より、行政区と一致した大宮区・見沼区・北区・西区という新たな支部組織の活動がスタートしました。

令和5年度の会員加入推奨は、組織の拡充・強化のために、組織委員会と厚生委員会が一体となり、未加入法人、新設法人に対してDMを送り、推進活動を展開しました。また、支援団体である税理士会、金融機関、厚生制度提携各社の皆様方にご協力をいただきながら、全員一丸となって会員加入推奨を強力に推進したところであり、令和6年3月末日現在の会員数は、3,079社(前年同月比プラス8社)となりました。なお、退会理由としては、休・廃業、解散、合併、会費未納、経費削減等が要因でした。

青年部では、親会と同時期に会員増強運動を展開し、期末部会員数は95名で3名増加しました。

女性部会員につきましては、期末部会員数は38名で2名減少しました。

(1) 会員数ならびに加入率

(単位:社)

	期初会員数	入会数	退会数	期末会員数	増減
所轄法人数	10,532	—	—	10,851	319
法人会員数	2,925	127	125	2,927	2
加入率	27.8%	—	—	27.0%	▲0.8%
(賛助個人)	146	23	17	152	6
合計	3,071	150	142	3,079	8

(2) 支部別会員状況 (法人会員)

(単位:社)

	大宮区支部	見沼区支部	北区支部	西区支部	その他	合計
期初会員数	958	691	711	499	212	3,071
期末会員数	962	702	706	491	218	3,079
増減	4	11	▲5	▲8	6	8

(3) 部会会員数

(単位:社)

	期初会員数	期末会員数	入会数	退会数	卒業数
青年部会	92	95	16	4	9
女性部会	40	38	1	3	0

4. 研修関係

不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する公益事業の推進にあたっては、研修会・講演会・セミナーのオンライン開催を導入しつつ、集合形式による研修も予定通り実施いたしました。

《研修参加人員》

(単位:回・人)

項目	総合計		本部実施		支部実施		部会実施		WEBセミナー
	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数	参加人数
税法・税務・会計	37	1,264	37	766	0	0	0	0	498
経営・経済・金融	23	669	18	438	4	196	1	35	0
その他	2	750	0	0	0	0	2	252	498
合計	62	2,683	55	1,204	4	196	3	287	996

5. 税制関係

(1) 税制改正に関する提言

税制改正に関する提言については、税制改正要望アンケートをより多くの会員の意見を反映させるため、平成20年度から対象を全会員に拡大して実施しておりますが、令和5年度も県連がアンケート集計結果に基づき、令和6年度税制改正に関する要望を取りまとめ、全法連に提出しました。

税制アンケート回収結果

発送件数	回答数	回答率	役員数	回答数	回答率
2,982	159	5.3%	73	70	95.9%

(2) 税制改正要望活動

税制改正要望活動として、11月30日に地元選出の衆議院議員枝野幸男事務所、参議院議員熊谷裕人事務所、高木まり事務所を訪問し、提言書を提出しました。

(3) 税務行政関係

理事会、委員会、支部役員会等に税務当局、税理士会の積極的な支援を得て、税務および経営についての知識向上を図りました。当会の組織基盤の強化についても、会員の加入勧奨に対する増強対策と税務行政に関する指導を頂くとともに、管内納税協力団体として、連携強化を図ることができました。

6. 広報関係

(1) 広報誌

大宮法人会の情報誌「法人大宮」の内容充実を図るため、年4回発行しました。

また、従来から実施の視覚障害者福祉協会の事務局会員宛デジタルデータの提供も行なっております。

《会報誌の発行状況》

法人大宮	発行日	発行部数
4月 446号	令和5年4月	4,100
7月 447号	令和5年7月	3,700
10月 448号	令和5年10月	3,700
1月 449号	令和6年1月	3,700

(2) ホームページ

ホームページは、各種セミナー・講演会などのお知らせ、インターネットセミナーの配信サービス、地域社会貢献活動の実施内容を掲載し、不特定多数の皆様にご覧いただいております。

7. 厚生関係

福利厚生事業の推進につきましては、「経営者大型総合保障制度」をはじめ「ビジネスガード」「がん保険制度」の加入PRを厚生制度提携先各社と協調し、推進して参りました。

	大同生命(経営者大型保障制度)				
	新契約保険金額	取扱企業	新規企業	紹介成約企業	役員加入率
目標	508,000万円	139社	27社	21社	63社
実績	497,500万円	127社	40社	4社	41社
達成率	97.9%	91.4%	148.1%	19.0%	65.1%

	青年部	女性部	アフラック(速報)	AIG(速報)
			新契約AP	ビジネスガード件数
目標	8件	5件	14,814千円	709件
実績	8件	0件	18,476千円	650件
達成率	100.0%	0.0%	124.7%	91.68%

8. 税の啓発・地域社会貢献関係

(1) 税の啓発活動

① 青年部会

青年部は、6月に東大成小学校、11月に三橋小学校で「出張租税教室」を開催しました。

また「税の勉強と施設見学会」といたしまして、2月17日に山梨方面へほうとう作りと施設見学を企画し31名が参加。バス車内では税の勉強を実施、富士山世界遺産センター見学をおこないました。

②女性部会

女性部は、「第8回税に関する絵ハガキコンクール」を実施。令和5年9月27日に選考会を行い、723通の応募の中から、20通の優秀作品を選出しました。表彰式は、令和5年11月25日に開催しました。

また、創立40周年事業として、令和5年6月15日に記念式典および公開講演会をおこないました。

(2)社会貢献活動

- ① 大宮障がい者施設連絡会に加盟している市内の福祉施設に、物品(パソコン)の寄贈をいたしました。
- ② 募金107,452円を「大宮障がい者施設連絡会」寄付しました。
- ③ 新春公開講演会、新年賀詞交歓会の際に支援して頂いた能登半島地震義援金(53千円)は、全法連を通じて、被災法人会に対する義援金として寄付しました。
- ④ 緑のトラスト募金運動におきましては、埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を県民共有の財産として未永く保存していくための緑のトラスト運動に賛同し、理事会の際に実施した募金(18,600円)を寄贈しました。